

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』  
に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成30年3月31日（土） 15 時 59 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月1日（日） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	14時		
	出力制御必要量	120		
	制御設備量 <sup>※</sup>	994		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	14,000		
	発電出力合計	14,120		
	内 訳	水力	—	
		火力 （内燃力機最低出力）	7,500	
		自然変動電源	6,620	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]
指示日時	平成30年4月1日（日） 15 時 54 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月2日（月） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	570	
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,000	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,300	
	発電出力合計	16,870	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250
		自然変動電源	8,620
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]
指示日時	平成30年4月2日（月） 15 時 56 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月3日（火） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	1,650	
	制御設備量 <sup>※</sup>	2,336	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,000	
	発電出力合計	17,650	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250
		自然変動電源	9,400
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成30年4月4日（水） 16 時 00 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月5日（木） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	14時		
	出力制御必要量	1,160		
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,794		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,900		
	発電出力合計	17,060		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250	
		自然変動電源	8,810	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成30年4月7日（土） 16 時 10 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月8日（日） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	14時		
	出力制御必要量	1,610		
	制御設備量 <sup>※</sup>	3,390		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	14,700		
	発電出力合計	16,310		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500	
		自然変動電源	8,810	
その他		—		
その他	—————			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

		[kW]	
指示日時	平成30年4月8日（日） 16 時 22 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月9日（月） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	1,790	
	制御設備量 <sup>※</sup>	2,586	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,200	
	発電出力合計	17,990	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250
		自然変動電源	9,740
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成30年4月9日（月） 16 時 00 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月10日（火） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	12時		
	出力制御必要量	1,580		
	制御設備量 <sup>※</sup>	2,544		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,300		
	発電出力合計	17,880		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250	
		自然変動電源	9,630	
その他		—		
その他	—————			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成30年4月10日（火） 15 時 55 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月11日（水） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	12時		
	出力制御必要量	840		
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,759		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,300		
	発電出力合計	17,140		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250	
		自然変動電源	8,890	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]
指示日時	平成30年4月12日（木） 15 時 57 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月13日（金） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	2,470	
	制御設備量 <sup>※</sup>	3,317	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,600	
	発電出力合計	19,070	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250
		自然変動電源	10,820
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成30年4月14日（土） 16 時 2 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月15日（日） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	15時		
	出力制御必要量	640		
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,650		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	14,500		
	発電出力合計	15,140		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500	
		自然変動電源	7,640	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成30年4月15日（日） 16 時 2 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月16日（月） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時		
	出力制御必要量	2,170		
	制御設備量 <sup>※</sup>	3,553		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,500		
	発電出力合計	17,670		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250	
		自然変動電源	9,420	
その他		—		
その他	—————			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成30年4月17日（火） 16 時 26 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月18日（水） 09時00分～16時00分			
出力制御指示を行った出力の合計	最大余剰電力発生時刻	13時		
	出力制御必要量	2,510		
	制御設備量 <sup>※</sup>	3,317		
最大余剰電力発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,300		
	発電出力合計	18,810		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250	
		自然変動電源	10,560	
その他		—		
その他	—————			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成30年4月18日（水） 15 時 59 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月19日（木） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	14時		
	出力制御必要量	3,250		
	制御設備量 <sup>※</sup>	5,203		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,300		
	発電出力合計	18,550		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500	
		自然変動電源	11,050	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

以上

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

		[kW]	
指示日時	平成30年4月19日（木） 15 時 58 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月20日（金） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	14時	
	出力制御必要量	3,560	
	制御設備量 <sup>※</sup>	4,217	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,300	
	発電出力合計	18,860	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500
		自然変動電源	11,360
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

		[kW]	
指示日時	平成30年4月20日（金） 16 時 02 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月21日（土） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	3,630	
	制御設備量 <sup>※</sup>	4,980	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,500	
	発電出力合計	19,130	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500
		自然変動電源	11,630
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成30年4月21日（土） 15 時 59 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月22日（日） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	12時		
	出力制御必要量	1,490		
	制御設備量 <sup>※</sup>	2,680		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	14,300		
	発電出力合計	15,790		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500	
		自然変動電源	8,290	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成30年4月24日（火） 16 時 02 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月25日（水） 09時00分～16時00分		
出力制御指示を行った出力の合計	最大余剰電力発生時刻	14時	
	出力制御必要量	650	
	制御設備量 <sup>※</sup>	1,650	
最大余剰電力発生時点の予想需給状況	エリア需要予想	15,300	
	発電出力合計	15,950	
	内訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500
		自然変動電源	8,450
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]
指示日時	平成30年4月26日（木） 16 時 15 分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成30年4月27日（金） 09時00分～16時00分		
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	1,490	
	制御設備量 <sup>※</sup>	2,643	
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	16,100	
	発電出力合計	17,590	
	内 訳	水力	—
		火力 (内燃力機最低出力)	8,250
		自然変動電源	9,340
その他		—	
その他	—————		

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

			[kW]	
指示日時	平成30年4月27日（金） 16 時 20 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月28日（土） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	13時		
	出力制御必要量	4,120		
	制御設備量 <sup>※</sup>	4,317		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,500		
	発電出力合計	19,620		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500	
		自然変動電源	12,120	
その他		—		
その他	—————			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

## 『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たす自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成30年4月28日（土） 16 時 03 分			
対象エリア	九州エリア 種子島			
出力制御期間	平成30年4月29日（日） 09時00分～16時00分			
出力制御指示 を行った出力 の合計	最大余剰電力発生時刻	12時		
	出力制御必要量	2,570		
	制御設備量 <sup>※</sup>	3,444		
最大余剰電力 発生時点の 予想需給状況	エリア需要予想	15,400		
	発電出力合計	17,970		
	内 訳	水力	—	
		火力 (内燃力機最低出力)	7,500	
		自然変動電源	10,470	
その他		—		
その他	—			

※出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

以上